

# 特別支援教育の充実について

## 1 子どもたちの夢や願い

### ●本人、保護者の声

※PTの個別調査による

- ・ どうしたら上手に人と話せるか心配だ
- ・ 友達をたくさん作りたいができるかな？
- ・ 「〇△学級に行くんだって？」と言われる我が子

⇒ みんなに受け入れてほしい

- ・ 大人になってから仕事に就けるだろうか？
- ・ 親が年老いた後、自立することができるか？

⇒ 社会的に自立していきたい

### ●本人、保護者の夢や願い

- ・ 人の役に立ちたい
- ・ 働きたい
- ・ お金を稼いで自分の夢をかなえたい
- ・ 一人暮らしをしたい
- ・ 家庭をもちたい
- ・ 仕事以外にも自分の好きなことをみつけてほしい
- ・ 親亡き後も一人で暮らしていくことができる力をつけて自立してほしい

⇒ 自己実現して、社会でかけがえのない存在として生活したい

## 2 誰一人取り残さない特別支援教育をめざして

### 政策目標

静岡市を障害の有無にかかわらず全ての人が自分の才能を発揮できる社会とするため、障害のある子もいない子も共に学び、平等にその子の才能を開花できる教育環境を2030年までにつくりあげる。

このために、障害のある子も本人の希望によって通常学級で共に学びながら、困難を克服するための質の高い自立支援の教育も受けられる体制を目指して学校を改革し、子どもの可能性を最大限に伸ばす理想の教育環境を整える。

### 課題・検討の視点

- (1) インクルーシブ教育システムの構築を推進するためには、更にもどのような取組の充実が必要か。(◎)
- (2) 困難を克服し、社会的に自立していく力を身に付けるために、どのような支援が必要か。(○)
- (3) 子どもたちが夢をかなえるために、才能をどのように伸ばしていくのか。(◇)

## 3 現状の施策と今後の取組の方向性

すべての人が自分の才能を発揮することができる社会

